

教育事業別報告書

事業名	教職員スキルアップセミナー
趣 旨	教師にとって指導力を向上させることは重要な責務である。教科指導はもちろん、新しく特別の教科になる道徳科の課題を含め、「なすかしの森」での体験活動等を生かした指導法を学び、児童・生徒への教育的効果を高める。
期 間	平成28年 8月18日 (木)
募集人員 (募集結果)	幼稚園、小・中学校教員、教育行政関係者 100名 (幼稚園、小・中学校教員、教育行政関係者 45名)

① 事業の特色

体験活動を生かした教科学習等の講義・演習を通して、集団宿泊学習での活動はもとより、学校現場に新しく導入される「特別の教科 道徳」の課題についても実践的な指導力を身につけるため、全体での演習と講演を実施した。

<演 習>

○演 題：「こどもの興味関心を高める自然観察」

講 師：森の案内人 福島県南支部長(本所研修指導員) 棚邊 美根子 氏

<講 演①>

○演 題：「道徳教育の教科科に関する課題について」

講 師：秋田公立美術大学 美術学部教授 毛内 嘉威 氏

<講 演②>

○演 題：「学校と地域の連携・協働による児童・生徒の育成」

講 師：東北学院大学 教養学部人間科学科長 水谷 修 氏



【棚邊先生の演習】



【毛内先生の講演】



【水谷先生の講演】

② 事業の成果と課題

<事業の成果>

- ・演習では、集団宿泊学習でも活用できる内容であり「なすかしの森」を生かした指導法を学ぶことができた。
- ・学校教育現場での課題である「道徳教育の教科科に関する課題」について講演を実施したことにより、参加者は意欲的に研修を行うことができた。また、地域連携や社会教育活動の大切さについて学ぶことができた。現場での課題についての研修内容であったため、大変好評であった。

<事業の課題>

- ・午後の研修では、2つの講演を入れたことにより、今回のメインである「道徳教育の教科科に関する課題」についての講演時間が十分に確保できなかった。今後、時間配分を検討していくことが必要である。

③ その他

- ・参加者募集に関連して、演習や講演の内容検討に加えて、実施する時期や募集する対象を常に検討していく必要がある。
(企画指導専門職 西村 孝幸)